

文化庁委託「NPOによる文化財建造物活用モデル事業」

# 古民家と、錦影絵と、手回し活動写真と。

旧杉山家住宅で体験する江戸・明治期商家の娯楽と教養



## 一、【絵解き案内】 この催しは19日(土)のみの開催です。

江戸時代の図絵に浮かぶ庶民のアソビ心を通じて、かつての暮らしに触れるミニ講座。

「アソビ心の時代—江戸時代の娯楽と教養—」 本渡 章

## 二、【にしきかげえ ふいるむ虚實皮膜あわいの間】

往昔、浪華の名物「錦影絵」と名代の「手回し活動写真」を、併せて御覧に供じます。



じないまちあたりさようげんはたるみち  
錦影絵「寺内町当曲蛭道」

日本アニメーションの原点である、「錦影絵」。木製幻燈機の風呂と仕掛け種板の綾なす幻燈物語をご堪能ください。

大阪芸術大学 錦影絵池田組



手回し活動写真「Endless Action」

「たった5秒、でも無限。」復刻したエンドレス・アニメを明治の手回し活動写真機でつぎつぎとご覧に供じます。

松本夏樹

上演日時●

平成23年2月19日(土)・20日(日) 両日とも午後5時30分より 開場は午後5時15分

上演会場●

重要文化財「旧杉山家住宅」〒584-0033 大阪府富田林市富田林町14-31 アクセスおよび地図は裏面

《入場無料・各日70名様限定・当日先着順》

主催●じない市実行委員会／後援●文化庁・富田林市・富田林市教育委員会・大阪芸術大学芸術計画学科・一般社団法人 富田林じないまち文化トラスト  
お問い合わせ●じない市実行委員会 Tel: 0721-23-5564

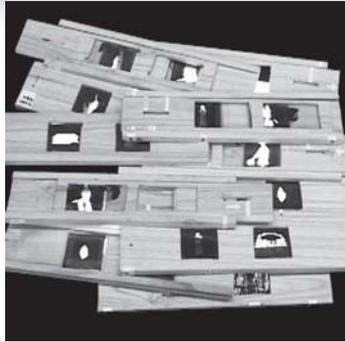
<http://blogs.yahoo.co.jp/jinaiichistaff>

# 古民家と、錦影絵と、手回し活動写真と。

旧杉山家住宅で体験する江戸・明治期商家の娯楽と教養 文化庁委託「NPOによる文化財建造物活用モデル事業」



桐材でできた「風呂」と呼ばれる幻燈機。  
当時は菜種油などの燈芯が使われていた。



スライドを収納する桐製の「種板」。  
動きを演出する各種の仕掛けが施されている。

## 錦影絵「寺内町当曲蛭道」

じないまちあたりきょうげんぼたるみち

江戸中期安永の頃、南蛮渡来の幻燈見せ物が、日本で最初は大坂難波新地において演じられていました。この金属幻燈を、日本独自の発想で展開した「錦影絵」は、幻燈師が操る「風呂」—木製幻燈機と、「種板」—仕掛けスライドが、和紙スクリーンに繰り広げる玄妙な物語世界です。日本のアニメーションの原点である、ジャパニーズファンタスマゴリア「錦影絵」の復元と、新作上演に関西で初めて取り組んできた錦影絵池田組が、「風呂」と「種板」を自在に操り、新作「寺内町当曲蛭道」をご披露します。[大阪芸術大学 錦影絵池田組 制作総指揮：大阪芸術大学芸術計画学科教授・池田光恵]



錦影絵池田組では、一般の方のスタッフを募集しています。

お問い合わせは、大阪芸術大学芸術計画学科研究室

Tel: 0721-93-3977 内線3658 または 3641

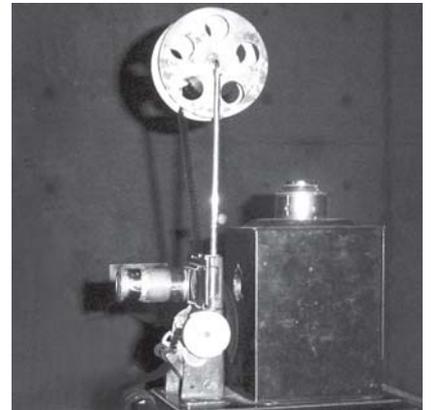
またはE-mail: otoiwase@nishiki-kagee.comまで、お気軽にどうぞ。

## 手回し活動写真「Endless Action」

「たった5秒、でも無限。」映画館で上映する35mmフィルムで、わずか72コマ撮影したものを最初と最後のコマをつないでループとし、エンドレス・アニメを明治の手回し活動写真機でつぎつぎとご覧に供じます。家庭で手回し映画を楽しんだ子供達は、短い玩具映画をつないで長くしたり、上映途中で切れたものを継ぐときに、木綿糸でフィルムの穴をかがったのでした。いまでも発見される玩具フィルムのそうした継ぎ跡からは、当時の子供の動画に対する喜びと熱中が伝わってきます。[大阪芸術大学非常勤講師／武蔵野美術大学非常勤講師・松本夏樹]

## 絵解き案内「アソビ心の時代—江戸時代の娯楽と教養—」※19日(土)のみの開催です。

江戸時代の図会を見ると、かつての商家の人々の暮らしに、娯楽と教養が自然と溶けあっていたように目に浮かびます。俳諧ブームの背景には和歌・連歌の伝統がありました。宴席の手に和算の学が生き、茶屋の座興はもてなしの作法が息づいていました。芝居や花見、寺社めぐりにも、四季の情感、諸芸のたしなみがゆたかさを演出していました。老若男女、それぞれにそれぞれの楽しみがあり、娯楽と教養の境をこえてアソビ心があったのです。当時をしのぼせる図絵の数々をひもときながら、かつての暮らしに触れるミニ講座です。[「大阪名所むかし案内」著者・本渡 章]



明治時代に製作された手回し活動写真機。



## 旧杉山家住宅 重要文化財

旧杉山家住宅は、江戸時代中期に酒造業で栄えた大商家で、明治の明星派女流歌人・石上露子の生家でもあります。昭和58年に市の所有となり、重要文化財に指定されました。狩野派絵師の障壁画・山水画や欄間彫刻、明治時代に改築されたモダンな螺旋階段、そして土間にはかまどが残り、往時の繁栄を物語っています。

現存する建物は寺内町で最も古く、寺内町を代表する町家として一般公開されています。

上演日時●平成23年2月19日(土)・20日(日) 両日も午後5時30分より(開場は午後5時15分)

上演会場●重要文化財「旧杉山家住宅」〒584-0033 大阪府富田林市富田林町14-31

主催●じない市実行委員会

後援●文化庁・富田林市・富田林市教育委員会・大阪芸術大学芸術計画学科・一般社団法人 富田林じないまち文化トラスト

お問い合わせ●じない市実行委員会 Tel: 0721-23-5564 <http://blogs.yahoo.co.jp/jinaichistaff>

アクセス●近鉄長野線富田林駅(阿倍野橋より準急で約30分)下車 南口正面より徒歩8分

### ご案内

- ◆入場・観覧は無料です。
- ◆会場の大きさの都合により、各日70名様限定で、当日先着順にご着座いただけます。場合によってはご入場いただけないこともございます。勝手ながら、あらかじめご了承ください。
- ◆観客席は畳敷きの座敷です。お体の具合などで椅子をご希望の場合は、上記「じない市実行委員会」あて事前にお知らせください。
- ◆会場の旧杉山家住宅は重要文化財のため、火気を使用できません。ご来場の際は、暖かい服装や懐炉の持参をおすすめします。
- ◆旧杉山家住宅に駐車場はございません。

